

明監報第2号

産業振興部定期監査結果報告のこと

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定により、みだしの監査を実施したので、その結果を別紙のとおり報告する。

平成28年(2016年)3月24日

明石市監査委員 林 郁 朗

同 星 川 啓 明

同 千 住 啓 介

同 宮 坂 祐 太

産業振興部定期監査の結果について

I 監査の対象

産業振興部

商工労政課 観光振興課 農水産課 市立天文科学館

II 監査の期間

平成28年1月5日から平成28年3月24日まで

III 監査の範囲

平成27年10月末日現在における財務に関する事務

IV 監査の方法

産業振興部各課から予算の執行状況、物品の管理状況等について、資料の提出を求め、関係諸帳簿等について調査確認し、必要に応じて関係職員の説明を聴取し、財務会計処理が法令等に基づき適正に行われているか、事務の執行が計画的かつ効率的に行われているかについて監査を実施した。

監査の対象事項としては、以下のとおりである。

- (1) 予算の執行等
- (2) 収入事務
- (3) 支出事務
- (4) 補助金
- (5) 貸付金
- (6) 契約事務
- (7) 財産管理
- (8) 文書事務
- (9) 出張命令
- (10) その他

V 監査の結果

今回の監査は、財務に関する事務の執行状況を中心に実施したのであ

るが、おおむね適正に執行されているものと認められた。

なお、別途改善の検討を指示した事項については、改善措置を講じられたい。